

参加者が遵守すべき事項

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせることに
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

※大会当日、参加者（選手、スタッフ、応援の保護者等）は、起床時の体温を測り、健康チェックシートに記録すること。健康チェックシートは、大会当日本部へ提出すること
- マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
 - 指導者が、マスクを外したり、あごにずらしたりした状態で、コート内の選手に指示を出したり、タイムアウト中に選手に指示を出したりすることは厳禁です。
 - マスクを着用していても、大声で指示を出すことは控えること
- 試合時間に合わせて、会場に到着するようにすること（1時間半前を目安に）
また、試合終了後は、速やかに帰路につくこと
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
 - チームで、手洗い用石けん、手指消毒剤を準備し、大会時には持参すること
 - 試合前と試合後に「しっかり手洗い 30秒」
 - 試合前後の選手、審判員、スタッフとの握手、相手ベンチへの挨拶はしない。
 - 円陣、ハイタッチ等不要な接触を避けること
 - 使用したベンチ・TO席は、試合終了後、使用したチームが消毒をして退出すること
 - 更衣室は、チーム毎、保護者（もしくはチームスタッフ）の管理の下で使用し、使用後は消毒をすること
- 前試合が終了後、ベンチ・TO席等の消毒が終わり、前試合のチームが退出後、次試合のチームがコート、応援席に入ること（完全入替制）
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 大きな声での声援や会話を控えること
 - ※ベンチの選手及び観客席の保護者の応援は、原則「拍手のみ」
- タオルやボトルの共用をしないこと
- 飲食については、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること
- イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
 - 【報告先】感染対策責任者：西原 健一 nishihara0623@yahoo.co.jp
- 大会前後のミーティングや懇親会等においても、3つの密を避けること

★マスクの着用により、熱中症のリスクが高まります！★

- のどが渇いていなくてもこまめな水分補給をしましょう。
- 十分な距離の確保（屋外で人と2m以上離れている）がなされているときは、マスクをはずしましょう。